

しあわせ信州移動知事室（南信州地域）の実施結果について

コンテンツ名	喬木村 I C T活用教育（喬木第二小学校）の視察
日 時	平成 30 年 10 月 24 日（水） 14：00～14：30
場 所	喬木第二小学校
参 加 者	喬木村長、喬木村教育委員会、喬木第二小学校四年生ほか
目 的	県内でも先進的な I C T活用教育に取り組む喬木村の事例について現状を把握し、県内学校の I C T活用教育の施策検討の一助とする。
主 な 内 容	I C Tを活用した喬木第二小学校と喬木第一小学校の遠隔合同授業を視察
実 施 結 果	<p>1 喬木村の I C T活用教育の取組説明</p> <p>児童数の少ない喬木第二小学校では、大きな集団の中で多様な意見を出し合う機会が少なくなりがちであり、そこで、光回線によるテレビ会議システムを活用して喬木第一小学校との「遠隔合同授業」を行っているとの説明を受けました。</p> <p>2 遠隔合同授業視察</p> <p>授業は、提示された題材について児童個々の意見を発表するもので、この日のテーマは「掃除名人になる条件」。テレビやタブレットを使って自分たちの意見をはっきり発言していました。</p>   <p>3 知事からの発言</p> <ul style="list-style-type: none"> ・皆さんのように、タブレットを使って他の学校と繋げて勉強を行う学校は少ない。 ・掲示されている「喬木ドリルをやって見つけた、もっとかしこく、もっと夢がかなう自分になる5つの方法」※は素晴らしい。大人になってもこの5つを守っていくと、素敵な人生になると思う。 ・喬木第一小学校の児童も喬木第二小学校の児童も、授業で自分の意見をはっきり言えて感心した。小学校の距離は離れているが、中学校ではいっしょになる。助け合って、協力して、楽しい学校生活にしてほしい。  <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※「喬木ドリルをやって見つけた、もっとかしこく、もっと夢がかなう自分になる5つの方法」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ハテナ（？）は、すぐ聞く。 2. 気がいたら、すぐ言う。 3. 分かったふりをしない。 4. 「間違えた」と分かったら、素直に変える。 5. 何度でも質問する。 </div>